

戸塚宿七福神めぐり



ごあいさつ

平成26年1月よりスタートしました戸塚宿七福神めぐりは、二回目の平成27年は3,000名を超える方々にご来場いただき大盛況の内に終えることができました。皆さま方のご協力に感謝しております。明年も期間を限定しての実施を予定しておりますのでよろしくお願い申し上げます。

主催：戸塚宿七福神推進協議会 後援：戸塚区役所
問合せ先：櫻井 045-895-0357、小川 045-862-2931

実施期間：平成28(2016)年1月4日(月)～11日(月・休日) 10時～16時

参拝記念スタンプの押印は開催期間中のみ受け付けます。それ以外はお受けできませんので予めご了承ください。

色紙セット：1,000円(販売場所の3ヶ寺は裏面の地図中に記載してあります)

参画寺院



しんねんじ
親縁寺
時宗
戸塚町464



福祿寿

高浜虚子ゆかりの寺

元応2(1320)年中世のヒーローで俣野地区を開発し俣野五郎の曾孫呑海が、藤沢の遊行寺を建立した。布教の折戸塚を訪れ、その際真言宗から時宗に改宗された。ご本尊は寄せ木作りの阿弥陀三尊。静かな境内は春の桜に始まり、年中どこかに花が咲いている、花の寺として親しまれている。

本寺は、七福神スタンプのみで御朱印は扱っていません。



かいぞういん
海蔵院
臨済宗圓覺寺派
戸塚町4213



布袋尊

豊臣秀頼の息女・天秀尼ゆかりの寺

創建は貞治2(1363)年圓覺寺塔頭黄梅院2世による。戸塚宿設置の功労者澤辺信友(澤辺本陣初代当主)により中興される。信友の子古汎(こはん)は黄梅院の当主となり圓覺寺の宗旨改革を行った。豊臣秀頼の娘・天秀尼に禅を教えたのが古汎である。古汎は左甚五郎とも付き合い山門龍の彫刻は甚五郎作。梵鐘は、昭和40年代まで夕べの時の鐘として親しまれていた。



こうしょうじ
高松寺
臨済宗圓覺寺派
戸塚町4846



大黒天

閻魔様で親しまれる寺

寺の開祖は壇那(だんな)・高松三郎入道頼重、戒名・潤岳院殿で、開山は文和3年(1354)龍甫公禪師による。山号、寺名の由来は、開祖旦那の戒名・潤岳を山号とし、名前の高松を寺名にしたそうである。寺の山頂にある高松塚は開祖の墓である。江戸～明治期にかけて、戸塚周辺に在住していた多くの俳人・歌人が眠っている。



せいげんいん
清源院
浄土宗
戸塚町4907



毘沙門天

家康の側室・お万の方創建の寺

徳川家康の側室「お万の方」は、家康死後家康より拝領した阿彌陀院、この地を清洲阿彌陀院に改称し、徳川将軍家との縁の深さから、本堂の扉には大きな葵の紋が描かれている。参勤交代の行列は敬意を払って、門前で槍を横にして歩いたとの伝承がある。

**平成28年度は
改装工事のためお休み
します**

伝・傳教大師作の弁財天を祀る寺



みょうしゅうじ
妙秀寺
日蓮宗
吉田町1034



本堂内



弁財天

桓武平氏の血をひく豊島修理太夫の母の創建である。境内には、江戸時代戸塚のシンボルとされていて広重の浮世絵「大橋」にも描かれた道標「かまくらみち」がある。この道標は戸塚の謎として浮世絵愛好家の間では論争が続いている。

本堂内の弁財天は期間中のみ参拝可能です。



ほうぞういん
寶藏院
真言宗大覚寺派
吉田町935



毘沙門天

伝・弘法大師開山の寺

開山は弘法大師と伝えられている。建立場所は吉田町字大日谷(現戸塚税務署付近)寺院名を「東高野」。その後寺名は「東峰山・光圓寺」更に「東峰山・金剛寺」としその本堂を寶藏院とした。寛文2(1662)年戸塚駅東口付近に移り、その後昭和18年に現在の地に移った。



らいこうじ
來迎寺
浄土宗
矢部町947



寿老人

子育て呑龍上人開山の寺

開山は呑龍和尚が慶長6(1601)年創建したものである。現在の本堂は関東大震災で崩壊したのち、仮本堂などを建て、昭和46年に建築されたものである。この寺は昔より、子育て呑龍上人様の寺として賑わった。流産を繰り返す妻にお守りを持たせたら男子を授かったという伝承がある。



うんりんじ
雲林寺
曹洞宗
矢部町788

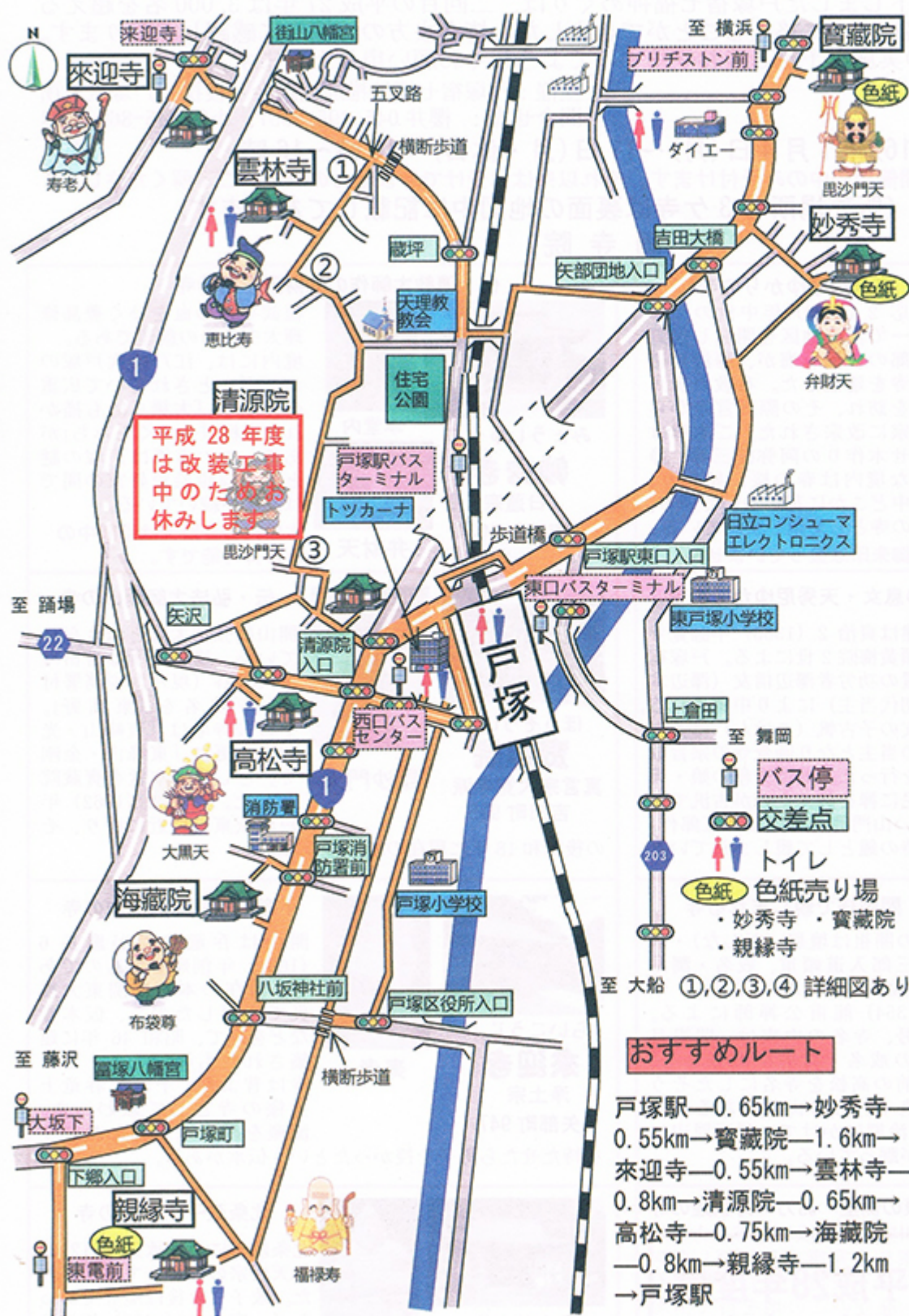


恵比寿

北条政子ゆかりの寺

北条政子により承元4(1210)年天台宗の寺として創建された。政子亡き後は廃寺であったが、応永10(1403)年竹ノ下小次郎により修復された。竹ノ下小次郎は和田義盛の末裔で、北条と和田の幕府内抗争の和田の乱後、北条氏の権力を恐れ、この地の字名、竹之下を冠とし竹ノ下小次郎と名を変えこの地に住んでいた。

戸塚宿七福神めぐりマップ



平成 26 年から実施して、皆さまよりさまざまなご意見・ご要望をいただきました。それに基づき、より分かりやすく、より安全に皆さまを案内できるよう、案内ルートの一部を改訂し、さらに分かりにくかった曲り角に詳細図を付け加えることにしました。

参拝記念スタンプの押印は開催期間中のみ受け付けます。